14　農作物10ａ当たり平年収量及び平均収量（平成26年産）

(1)　10ａ当たり平年収量及び平均収量の定義

10ａ当たり平年収量とは、その年の作物の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合や作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基にして作成されたその年に予想される10ａ当たりの収量をいう。

なお、この10ａ当たりの平年収量にその年の10ａ当たり収量を対比し、作況指数として作柄の良否を表現する。

また、10ａ当たり平均収量とは、直近７か年の実単収のうち豊凶の各１年を除いた５か年の平均値をいう。

(2)　10ａ当たり平年収量及び平均収量の作成方法

ア　平年収量（水稲）

10ａ当たり実収量の推移、アメダスデータ等の気象データ等に基づき作成した傾向値を基に、生産事情を考慮した上で、その年の10ａ当たり平年収量として採用する。

イ　平均収量（陸稲、麦類、かんしょ、大豆、小豆及びらっかせい）

直近７か年の実単収のうち、豊凶の各１年を除いた５か年の実単収の平均値を平均収量として採用する。

ただし、直近７か年の10ａ当たり実収量が確保できない場合は、次の方法により作成する。

(ｱ)　６年間の実収量が確保できた場合は、６中４平均

(ｲ)　５年間の実収量が確保できた場合は、５中３平均

(ｳ)　３、４年間の実収量が確保できた場合は、単純平均

農作物別10ａ当たり平年収量及び平均収量（平成26年産）

単位：kg

区　分	水　稲	陸　稲	小　麦	二条大麦	六条大麦	かんしょ	大　豆	小　豆	らっかせい
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
全　国	530	240	379	325	294	…	169	…	…
関東・東山	535	239	327	340	288	…	151	…	…
関東農政局管内	534	239	323	340	287	…	150	…	…
東　京　都	**411**	**124**	**317**	**248**	**271**	**…**	**122**	**…**	**…**

資料：農林水産省統計部『作物統計』による。

注：かんしょ、小豆、らっかせいの平均収量については、過去７か年のうち必要な年数の実収量が確保できない場合、「…」とした。